



# 郡上市子育ての日

～すべての保護者が豊かで朗らかな

子育てができることを願って～

郡上市では、市内の保護者に子育てについて楽しく学んでもらおうと、今年度より「子育ての日」を設定しました。

今回は、6月11日(火)に開催された、年長児の保護者向けの子育て講演会や学習・交流会の様子をご紹介します。

## 【第1部 子育て講演会】

### <講師>

親野 智可等 (おやの ちから) 氏 (教育評論家)

～元教師。漫画「ドラゴン桜」の指南役としても知られる～

### <講演名> 「入学まであと1年! できること・すべきこと」



### <講演内容>

【子どもと良好な関係を築くことが、子どもの「自己肯定感」や「他者信頼感」を高める】

#### 1 子どもを叱るのではなく「工夫」で乗り越える

・「方法の工夫」・・・子どもが苦手のできないことを、できるように工夫する。

・「言葉の工夫」・・・子どもを責めずにほめて、自分に自信がもてるようにする。

\*子どもができない時・・・一緒にやってあげる。できないときは、親がやってあげる。

その時に否定的な小言を言ったり叱ったりしない。

#### 2 叱ることを工夫する姿を子どもに見せる

① 親の愛情を感じて、感謝することができる。

② 何かうまくいかないことがあった時に、工夫することを子どもが学べる。

#### 3 ほめるときは、無条件に丸ごとほめる

例:「〇〇ちゃんのこと、大好き」「宝物だよ」「生まれてきてくれて、ありがとう」

夜、一緒に眠る前が効果的である。(ゆっくり触れてあげる→幸せホルモンが大量に出る)

#### 4 子どもの好きなことを優先し、応援してあげる

自己決定できる子になる。

## 【第2部 ICT 学習会と子育て交流会】



ICTの学習会では、市教育委員会の職員が講師となり、自身の子育て経験をもとに講演されました。

子どもから機器を無理やりに取り上げたり一方的に制限したりするのではなく、ゲームやタブレット端末の利用ルールを親子で決めて、ICT機器と上手に付き合っていくことが大切であることを説明されました。



交流会では保護者がグループに分かれて、日頃の子育ての悩みを話し合いました。

どのグループも、初めて会ったとは思えないほど、始終和やかな雰囲気で行われていました。

## 【参加者の感想】

- 今日から実践しようと思ったことが多くあり、今夜、主人と共有しようと思いました。マイペースな娘の素晴らしいところをたくさん見つけて、伝えて、幸せを味わいたいと思いました。
- 子どもの自己肯定感を高めるために、チャレンジする気持ちや好きな気持ちに全力で応援をして、助けてあげられる親になりたいと思いました。毎日叱ってばかりの日々ですが、叱らない工夫をして子育てを楽しみたいと思います。
- 親の願い＝親の欲、何でも1人で出来なくちゃいけないことは無い、など自分の意識を変えることが出来ました。これからは、否定的な言葉をかけず、叱らない工夫を頑張りたいです。そしてたくさん、グュー&チューしていきます！
- 子どもの自己肯定感を上げる、子どものやりたいことをさせるってことをあまりできてなかったな、と気付かされました。いつも怒ってばかりなのですが、「大好きだよ」、「愛しているよ」と、いっぱい伝えていこうと思いました。参加してよかったです。
- 私はグループ交流が苦手なのですが、話しやすい雰囲気でものお母さんたちと楽しく交流できて、「また今日からがんばろう！」と思うことができました。ありがとうございました。

## 【取材を終えて】

保護者に寄り添った講演内容、保護者同士が気軽におしゃべりできた交流会で、保護者の皆さんが、笑顔で元気に帰っていかれるのが印象的でした。

